



PHOTO:Manabu Hieda

竹男子の熱い夏。

PHOTO:Manabu Hieda

# 数方庭祭

—すほうていさい—

《開催期間》

2015 8/7 (金) ▶ 13 (木)

毎夜19:30~

《開催場所》 忌宮神社

下関市長府宮の内町1-18

## 数方庭祭

今から約1800年前、忌宮神社に皇居を構えていた第14代仲哀天皇は、攻め寄せてきた敵軍の総大将を自ら射倒しました。その武勇を讃え踊ったのが「数方庭祭」の起源と言われています。

数方庭祭開催期間の毎夜、男子は幟、女子は切籠と呼ぶ灯籠を吊した笹竹を持って、鉦・太鼓に和して境内に埋められた鬼石の周りを回ります。天下の奇祭と呼ばれる勇壮かつ典雅な神事です。

※「竹男子(ちくだん)」:数方庭祭で、重さ100kgにも及ぶ「大幟」をかついで周る勇敢な奉仕者の男性をChofu Lab.は敬意を込めて「竹男子(ちくだん)」と読んでいます。

—まち・店・歴史—おすすめガイド『長府ひとつまみ』



長府ひとつまみ



Facebookで  
チェックしてね。

PHOTO:Manabu Hieda